

本人または親族が代表者の会社に勤務している方・自営業の方は、『就労状況申告書』をご提出ください。

小平市長 あて

勤務（予定）証明書

年 月 日

社印または代表者印等

※この証明書は、保育園等の入園(継続)のために使用するものです。
※すべて雇用者が記入してください(保護者が記入したものは無効です)。
※消せるボールペン、修正液等は使用しないでください(記載時は無効です)。
訂正をする際は、二条線を該当部分にひき、訂正印を押してください。
※No1～6は必須、7～10は該当の場合に記入してください。

(証明者)
事業所名
代表者名
所在地
電話番号 () 取扱担当者名
印

下記の事項について事実と相違ないことを証明します。

1 氏名 住所 生年月日
2 採用(予定)年月日 採用・採用予定
3 勤務先所在地及び名称
4 雇用形態 雇用内容 勤務時間
5 給与
6 最近6か月の就労実績
7 産休・育休・育児短時間等の取得(予定)者
8 育児短時間勤務の取得期間及び勤務時間
9 産前産後休暇・育児休業以外の休職期間
10 備考

《保護者注意事項・記入欄》

※児童氏名・生年月日は保護者の方が忘れずにご記入ください。3人以上の場合は余白に記入をお願いします。

必ず証明書の内容について、記入漏れ・相違・不備等がないよう、確認票と合わせてご確認願います。
記入漏れ・相違・不備等があった場合、利用調整において不利になる場合がありますのでご注意ください。

Table with 4 columns: 児童氏名, 生年月日, 在園施設名, and checkboxes for 新規申込中, 転園申込中, 在園中.

トップページ

子ども・教育

保育所等の申込みについて
(入所可能人数を含む)

保育園入園・転園申込関係様式
(入園・転園申込み書や勤務証明書等)

記入例

本人または親族が代表者の会社に勤務している方・自営業の方は、「就労状況申告書」をご提出ください。

◆証明者印は代表者印または社印等、契約書等正式な書類に使用する印を使用してください。
 ◆訂正する際は、代表者印または社印を訂正箇所を押印してください(修正液等は使用しないでください。)

小平市長 あて

勤務(予定)証明書

令和3年11月1日

※この証明書は、保育園等の入園(継続)のために使用するものです。
 ※すべて雇用者が記入してください(保護者が記入したものは無効です)。
 ※消せるボールペン、修正液等は使用しないでください(記載時は無効です)。
 訂正する際は、二条線を該当部分にひき、訂正印を押してください。
 ※No1~6は必須、7~10は該当の場合に記入してください。

(証明者)
 事業所名 株式会社 ○○○○
 代表者名 ○○○○
 所在地 小平市小川町2丁目1333番地
 電話番号 042(346)○○○○ 取扱担当者

下記の事項について事実と相違ないことを証明します。

1	氏名	小平 花子		住所	小平市小川町2丁目1333番地			
2	採用(予定)年月日	平成 25 年 4 月 1 日		採用・採用予定				
3	勤務先所在地及び名称	<input type="checkbox"/> 上記事業所所在地と同じ <input checked="" type="checkbox"/> その他[名称] [住所] 小平市小川町1丁目○○ [電話番号] 042(346)○○○○						
4	雇用内容 (雇用契約・就業規則上の時間)	雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 派遣・契約社員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 他() <input checked="" type="checkbox"/> 雇用期間のさだめ無 <input type="checkbox"/> 雇用期間のさだめ有(満了日: 年 月 日まで) ⇒ 更新の可能性: <input type="checkbox"/> 無					
		勤務時間 ①②必須	固定の場合	① 勤務日数 週に 5 日勤務 出勤曜日: [月・火・水・木・金・土・日]・不 ② 勤務時間 10 時 15 分から 18 時 15 分まで ⇒ 実働 7 時間 0 分、休憩				
5	給 与	220,000 円 (①月給(諸手当等を含まない基本給)・②日給・③時給) ※該当する形態にマル						
6	最近6か月の就労実績 ※採用予定の場合は記入不要です。	※産休・育休取得者の場合は、休業期間を除いた(実際に勤務をした)6か月分を記入してください。 ※①が最新月の実績になるように記入してください。	総支給額	要勤務日数	勤務日数	実労働時間	時短取得月	
		①令和3年7月分	155,000 円	20 日	20 日	120 時間/月	<input checked="" type="checkbox"/>	
		②令和3年6月分	155,000 円	20 日	20 日	120 時間/月	<input checked="" type="checkbox"/>	
		③令和3年5月分	155,000 円	20 日	20 日	120 時間/月	<input checked="" type="checkbox"/>	
		④令和元年9月分	220,000 円	22 日	5 日	37 時間/月	<input type="checkbox"/>	
		⑤令和元年8月分	220,000 円	20 日	20 日	150 時間/月	<input type="checkbox"/>	
		⑥令和元年7月分	220,000 円	20 日	20 日	150 時間/月	<input type="checkbox"/>	
		新型コロナウイルス感染症対応休業による国や都の補償を受けた期間: 令和3年5月1日から令和3年5月25日まで 妊娠や妊娠による体調不良等の影響で、①~⑥の実績が通常期より減っている場合、影響のない期間までさかのぼって記入してください。 下欄以上に記載が必要な場合は、備考欄に記入又は、2枚目を用意してください。						
		⑦令和元年6月分	220,000 円	20 日	20 日	150 時間/月	<input type="checkbox"/>	
		⑧ 年 月分	円	日	日	時間/月	<input type="checkbox"/>	
⑨ 年 月分	円	日	日	時間/月	<input type="checkbox"/>			
⑩ 年 月分	円	日	日	時間/月	<input type="checkbox"/>			

◆勤務日数の記入もれが非常に多いため、必ずご記入ください。

◆勤務日数 給与が発生する休暇(有給休暇、夏季休暇、看護休暇、休業補償等)については、勤務日数に含めて記入してください。
 ※給与が発生しない場合は含めないでください。
 ※夜勤など、日をまたぐ勤務をする場合は1日ではなく2日としてカウントしてください。
 ※休業補償期間は勤務実績に含めてください。

◆育児短時間勤務を取得していた期間についてはチェックしていただき、「育児短時間勤務の取得期間及び勤務時間」欄にも記入してください。

◆実労働時間 給与が発生する休暇(有給休暇、夏季休暇、看護休暇、休業補償等)については、実働時間×休暇日数で算出した時間数を含めて記入してください。
 ※各月の実労働時間に端数(分)がある場合は、切り上げて記入してください。
 (例)145時間15分⇒146時間
 ※残業時間は、実際に残業した月の実績に記入してください。
 ※育児短時間勤務取得者は育児短時間の実働時間×有給休暇日数、残業時間を実労働時間に加えてください。
 ※休業補償期間は有給休暇と同様に勤務実績に含めてください。

◆妊娠や妊娠による体調不良等の影響で就労時間が減っている場合。
 ⑦~⑩に追加して記入することができます。また、⑦~⑩は予備記載欄になるため直近6か月の実績に影響がなければ記入不要です。

◆入園が決まった場合、入園月中に育児休業を終了して、「4 雇用内容」に記載した内容で職場復帰することが可能かどうか必ずチェックしてください。

※「不可能」の場合は、不可能の理由を備考欄に記入してください。
 「契約変更予定」の場合は、復職後に就労可能な勤務日数・時間数を備考欄に記入してください。

産休・育休・育児短時間等の取得(予定)者

※現在雇用契約が継続(締結)していない場合は、育児休業とはなりません。(育児休業については、育児休業期間に育児休業手当金が支給されているものを記入してください。)

7	産前産後休暇	第1子: 令和元年10月13日から令和2年2月2日まで 第2子: 令和3年8月25日から令和3年12月14日まで
	育児休業	第1子: 令和2年2月3日から令和3年4月30日まで 第2子: 令和3年12月15日から令和4年10月31日まで
	保育所入所となった場合、入所月内に育児休業を終了し、「4 雇用内容」を変更せず職場に復帰することが可能ですか	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4に記載の契約のまま育児短時間勤務取得予定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 契約変更予定 (「10 備考」に内容を記入)
8	育児短時間勤務の取得期間及び勤務時間	令和3年5月1日から令和3年8月24日まで 9時00分から16時00分まで(休憩60分) 1日勤務 または 週に5日勤務 出勤曜日: (月)火(水)木(金)日
9	産前産後休暇・育児休業以外の職 期	休職事由: 妊娠による体調不良 休職期間: 令和元年9月7日から令和元年9月28日まで

◆「6」で記載された実績で時短勤務の期間がある場合は、その期間及び内容が全てわかるように記載してください。
 (育児等を挟んで期間が2つに分かれる場合はそれぞれご記入ください。)

◆契約日数・時間の変更があった場合は、「変更時期」「変更前後の勤務日数・時間」がわかるように記入してください。

◆退職予定がある場合は、退職(予定)年月日を記入してください。

◆妊娠期間中の通勤緩和や時間短縮制度を利用した場合は、「事由」「取得期間」「勤務時間」「休憩時間」を記入してください。

◆傷病休暇(体調不良)等で休職をしていて、通常の勤務ができなかった事由があれば、その理由・期間を記入してください。
 ※短期間で複数の休暇がある場合は、備考欄に記入してください。

※記入例は第1子の育児休業明けから育児短時間勤務を取得してR3年5月に職場復帰した事例。
 R3年8月から第2子の産前産後休暇に入ったため、復帰後の実績が3か月分しかなく、第1子の産前産後休暇直前の3か月分の実績を合計し、最近6か月の就労実績を記入した。妊娠による体調不良のため労働時間の減少があった期間(R1.9月分)が含まれていたのだからさかのぼった1か月分(R1.6)を記入した。
 新型コロナウイルスの影響により、休業補償をうけた期間(R3.5月分)については、通常の実働時間があったものとして実績に記載した。